



2025年7月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年6月13日

上場会社名 デジタルグリッド株式会社 上場取引所 東
コード番号 350A URL <https://www.digitalgrid.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 豊田 祐介
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 嶋田 剛久 TEL 03-6277-7123
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年7月期第3四半期の連結業績（2024年8月1日～2025年4月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年7月期第3四半期	4,791	—	2,374	—	2,273	—	1,587	—
2024年7月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2025年7月期第3四半期 1,587百万円 (—%) 2024年7月期第3四半期 ー百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年7月期第3四半期	267.11	214.39
2024年7月期第3四半期	—	—

- (注) 1. 2025年7月期より連結財務諸表を作成しているため、2024年7月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率は記載していません。
2. 当社は2025年2月12日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。
3. 当社株式は2025年4月22日付で東京証券取引所グロース市場に上場したため、2025年7月期第3四半期の「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」は、新規上場日から2025年7月期第3四半期の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年7月期第3四半期	17,007	6,855	40.3
2024年7月期	—	—	—

(参考) 自己資本 2025年7月期第3四半期 6,855百万円 2024年7月期 ー百万円

(注) 2025年7月期より連結財務諸表を作成しているため、2024年7月期の数値は記載していません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年7月期	—	—	—	0.00	0.00
2025年7月期	—	—	—	—	—
2025年7月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年7月期の連結業績予想（2024年8月1日～2025年7月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,587	—	2,362	—	2,186	—	1,556	—	256.20

- （注） 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無
 2. 2025年7月期より連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率は記載しておりません。
 3. 当社は2025年2月12日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

※ 注記事項

- （1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 （社名）デジタルグリッドアセットマネジメント株式会社

（注）詳細は、添付資料P.6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更）」をご覧ください。

- （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P.6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）」をご覧ください。

- （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

- （4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年7月期3Q	6,183,300株	2024年7月期	5,933,300株
② 期末自己株式数	2025年7月期3Q	—株	2024年7月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年7月期3Q	5,942,458株	2024年7月期3Q	—株

- （注） 1. 当社は、2024年12月27日付の会社法第370条及び当社定款の規定に基づく取締役会の書面決議により、2025年1月23日付でA種優先株式、B種優先株式、S種優先株式、S-2種優先株式及びS-3種優先株式のすべてについて、定款に定める取得条項に基づき取得し、その対価として普通株式を交付しております。また、当社が取得したA種優先株式、B種優先株式、S種優先株式、S-2種優先株式及びS-3種優先株式のすべてについて、会社法第178条に基づき同日付で消却しております。なお、当社は、2025年2月12日開催の臨時株主総会において、同日付で種類株式を発行する旨の定款の定めを廃止しております。
 2. 当社は2025年2月12日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。
 3. 当社は、2024年7月期第3四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2024年7月期第3四半期の「期中平均株式数」を記載しておりません。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(重要な後発事象の注記)	8

1. 経営成績等の概況

当社グループは、2025年7月期より連結決算に移行したため、前年同四半期及び前連結会計年度末との比較分析は行っておりません。

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する下で個人消費や設備投資が増加傾向で推移し緩やかな回復が続いていますが、令和6年能登半島地震などわが国経済への予期せぬ影響に注意する必要があります。

また、世界経済は金融引き締めによる景気下押し圧力や、各国の金融政策の動向、インフレ傾向の継続など不透明要素が残る中、欧米における高い金利水準の継続やトランプ政権時に導入された関税措置の影響、中国経済の先行き懸念による海外景気の低迷はわが国の景気を下押しするリスクがあります。

当社グループが属するエネルギー業界を取り巻く環境においては、ロシア・ウクライナ情勢の悪化、イスラエル・ハマスの衝突等、地政学的リスクの顕在化による資源価格高騰の影響を受けた電力会社の財務状況の悪化が見られ、依然として不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループの電力PF事業においては、引き続き当社グループのシェア向上に向けた積極的な営業活動に注力し、契約顧客数や取扱電力量の拡大、DGP（デジタルグリッドプラットフォーム）の利便性向上に資する取り組みを継続しました。再エネPF事業においては、競争力のある発電家開拓、及び大手需要家開拓に注力し、RE Bridgeにて第5回オークションを実施し、契約容量の向上に注力しました。その他においては、系統用蓄電池のアグリゲータとして、蓄電池の最適運用を提供する事業を「調整力事業」として展開しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高4,791,177千円、営業利益2,374,000千円、経常利益2,273,743千円、親会社株主に帰属する四半期純利益1,587,271千円となっております。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①電力PF事業

電力PF事業は、DGPにおける再エネ以外の電源の取引を対象としています。当第3四半期連結累計期間においては、事業の推進のために、パートナー連携の拡大やカスタマーサクセス施策の強化による顧客生涯価値の向上など、事業拡大を見据えた施策に継続的に取り組んでまいりました。以上の結果、セグメント売上高は4,235,912千円、セグメント利益は2,886,546千円となりました。

②再エネPF事業

再エネPF事業は、DGPにおける再エネ電源の取引を対象としています。当第3四半期連結累計期間においては、契約済案件の運転開始に向けたフォローやRE Bridgeを活用したGPAの営業活動の強化、及びエコのほしを通じたFIT非化石証書仲介の取扱量向上に資する取り組みを実施しました。以上の結果、セグメント売上高は319,020千円、セグメント利益は118,888千円となりました。

③その他事業

当第3四半期連結累計期間は、調整力事業におけるアグリゲーションサービスの運用開始に加え、Jクレジット販売等の取り組みも継続的に推進しました。以上の結果、セグメント売上高は236,244千円、セグメント損失は174,873千円となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は15,897,220千円となりました。その主な内訳は、現金及び預金が5,596,612千円、未収入金が8,756,817千円であります。また、固定資産は1,110,650千円となりました。その主な内訳は、投資その他の資産の預託金903,468千円であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は9,060,859千円となりました。その主な内訳は、短期借入金が1,444,891千円、未払金が5,414,823千円、買掛金が407,383千円、未払法人税等が702,733千円であります。また、固定負債は1,091,946千円となりました。その内訳は、長期借入金であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は6,855,066千円となりました。その主な内訳は、利益剰余金3,171,775千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年4月22日に公表しました通期の連結業績予想につきまして、当第3四半期連結累計期間における一部の業績は進捗率が100%を超える高い水準となっておりますが、第4四半期においては引き続き競争環境が活発化する等の不確定要素が見込まれるため、現時点では通期業績予想の修正は行っておりません。今後、業績動向等を慎重に見極めた上で、必要に応じて速やかに見直しを行います。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間 (2025年4月30日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	5,596,612
売掛金及び契約資産	1,179,459
未収入金	8,756,817
その他	369,264
貸倒引当金	△4,933
流動資産合計	15,897,220
固定資産	
有形固定資産	35,984
無形固定資産	39,643
投資その他の資産	
投資その他の資産	1,048,539
貸倒引当金	△13,516
投資その他の資産合計	1,035,023
固定資産合計	1,110,650
資産合計	17,007,871
負債の部	
流動負債	
買掛金	407,383
短期借入金	1,444,891
1年内返済予定の長期借入金	278,654
未払金	5,414,823
未払法人税等	702,733
賞与引当金	187,499
その他	624,873
流動負債合計	9,060,859
固定負債	
長期借入金	1,091,946
固定負債合計	1,091,946
負債合計	10,152,805
純資産の部	
株主資本	
資本金	569,800
資本剰余金	3,113,490
利益剰余金	3,171,775
株主資本合計	6,855,066
純資産合計	6,855,066
負債純資産合計	17,007,871

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年8月1日 至 2025年4月30日)
売上高	4,791,177
売上原価	1,199,887
売上総利益	3,591,289
販売費及び一般管理費	1,217,289
営業利益	2,374,000
営業外収益	
受取利息	2,435
違約金収入	7,703
その他	444
営業外収益合計	10,583
営業外費用	
支払利息	71,129
上場関連費用	29,417
その他	10,294
営業外費用合計	110,840
経常利益	2,273,743
特別利益	
新株予約権戻入益	160
特別利益合計	160
税金等調整前四半期純利益	2,273,904
法人税等	686,632
四半期純利益	1,587,271
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,587,271

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年8月1日 至 2025年4月30日)
四半期純利益	1,587,271
四半期包括利益	1,587,271
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	1,587,271

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

連結の範囲の重要な変更

当連結会計年度より、デジタルグリッドアセットマネジメント株式会社を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

当社グループは、当連結会計年度より四半期連結財務諸表を作成しております。四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項は以下のとおりです。

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社の数 1社

連結子会社の名称 デジタルグリッドアセットマネジメント株式会社

2. 持分法の適用に関する事項

該当事項はありません。

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社の第3四半期決算日は、2月28日であります。

四半期連結財務諸表の作成にあたっては、同四半期決算日現在の四半期財務諸表を使用しております。ただし、四半期連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

(セグメント情報等の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2024年8月1日 至 2025年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 4
	電力PF事業	再エネPF事業	その他 (注) 1	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,487,770	313,955	236,244	4,037,970	-	4,037,970
その他収益	748,141	5,065	-	753,206	-	753,206
計	4,235,912	319,020	236,244	4,791,177	-	4,791,177
収益の分解情報						
顧客との契約から生じる収益	3,487,770	313,955	236,244	4,037,970	-	4,037,970
DGP手数料収益	3,393,346	193,774	830	3,587,951	-	3,587,951
その他収益	94,424	120,180	235,413	450,018	-	450,018
顧客との契約以外の源泉から生じた収益(注) 3	748,141	5,065	-	753,206	-	753,206
計	4,235,912	319,020	236,244	4,791,177	-	4,791,177
セグメント利益又は損失(△)	2,886,546	118,888	△174,873	2,830,561	△456,561	2,374,000

- (注) 1. 「その他」の区分は、「脱炭素教育事業」、「調整力事業」、報告セグメントに含まれない事業セグメントを含んでおります。
2. 「調整額」の主な内容は本社経費が含まれます。
3. 「顧客との契約以外の源泉から生じた収益」は主に一般送配電事業者との電力精算によって発生する損益となります。
4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年4月22日に東京証券取引所グロース市場へ上場いたしました。上場にあたり2025年4月21日を払込期日とする公募増資(ブックビルディング方式による募集)による新株式250,000株を発行しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間において資本金及び資本剰余金が、それぞれ519,800千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において、資本金が569,800千円、資本剰余金が3,113,490千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

当第3四半期連結累計期間 (自 2024年8月1日 至 2025年4月30日)	
減価償却費	8,035千円

(重要な後発事象の注記)

(第三者割当による新株式の発行)

当社は、2025年4月22日に東京証券取引所グロース市場に上場いたしました。上場にあたり、2025年3月18日、2025年4月4日及び2025年4月9日付の取締役会において、大和証券株式会社を割当先とする第三者割当増資（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資）を行うことを決議し、2025年5月21日に払込が完了いたしました。

- | | |
|------------------|---|
| (1) 募集方法 | : 第三者割当（オーバーアロットメントによる売出し） |
| (2) 発行した株式の種類及び数 | : 普通株式 274,000株 |
| (3) 割当価格 | : 1株につき4,158.40円 |
| (4) 割当価格の総額 | : 1,139,401,600円 |
| (5) 資本組入額 | : 1株につき2,079.20円 |
| (6) 増加した資本金の額 | : 569,700,800円 |
| 増加した資本準備金の額 | : 569,700,800円 |
| (7) 払込期日 | : 2025年5月21日 |
| (8) 割当先 | : 大和証券株式会社 |
| (9) 資金の使途 | : 今回の第三者割当増資による調達資金は、公募による募集株式発行の調達資金と合わせて、当社グループの蓄電池事業を担うデジタルグリッドアセットマネジメント株式会社への投融資資金に充当する予定であります。
同社では、今般調達する資金を系統用蓄電池設備等の設備投資資金として、2027年7月期までに全額を充当する予定です。
なお、系統用蓄電池の設備投資にあたっては、常に候補案件の検討を行っておりますが、現時点で確定した案件はないことから、未充当額が生じた場合、当社における事業拡大のための増加運転資金、営業人員やエンジニア等の増加人件費、借入金の返済資金に充当する予定です。また、具体的な充当時期までは、安全性の高い金融商品等で運用する方針です。 |